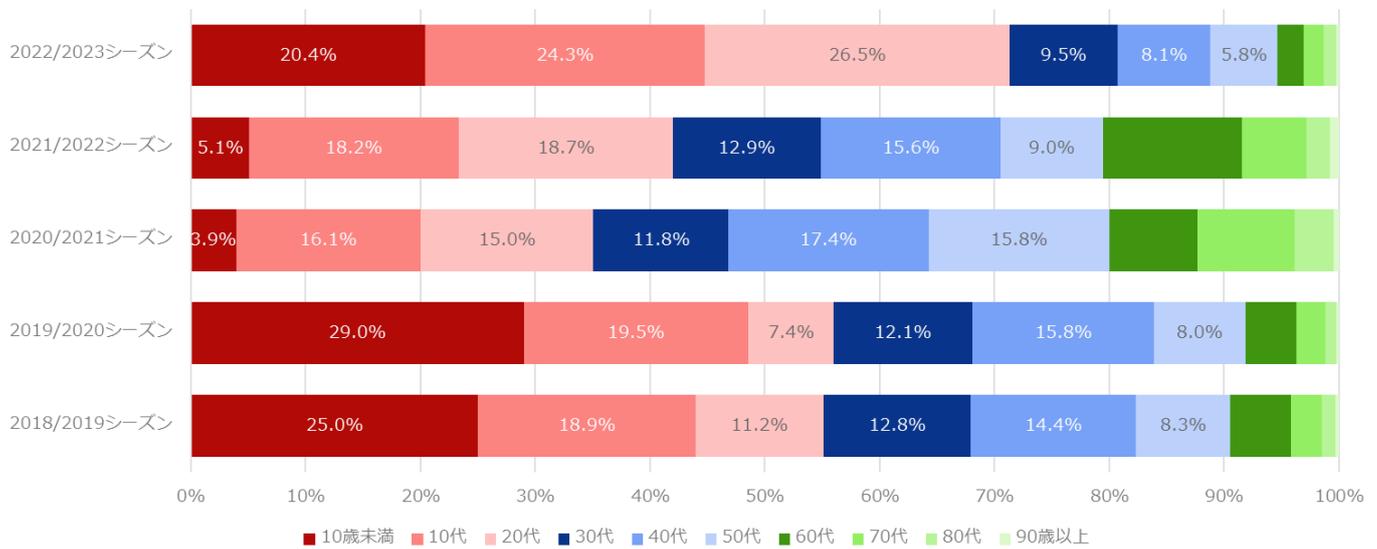




コロナ禍初の流行シーズンとなりますが、どのような患者が増えているのでしょうか。年代別に患者数を見てみると、コロナ前の 2018/2019、2019/2020 シーズンは 20 代以下で半数を超えており、10 歳未満の患者が全体の 4 分の 1 を占めていました。ところがコロナ禍の 2020/2021、2021/2022 シーズンは 20 代以下の患者数は 40%前後に減少し、その要因のひとつが 10 歳未満の大幅な患者減であることがわかります。2022/2023 年の年代構成はコロナ前、コロナ後のどちらとも異なり、10 代、20 代の患者で 50%強、20 代以下で全体の 70%を超えていることが特徴です。行動制限のない年末年始を迎え、人の動きが活発になる中、比較的活動範囲の広い 20 代の患者数が多いことが今後の流行にどのような影響を与えるのか、気になるところです。

■インフルエンザ治療薬 年代別推計処方患者数（各シーズン 9 月～12 月の合計患者数）



出典：「Cross Fact」（株式会社インテージリアルワールド）

院外調剤薬局で調剤可能なオセルタミビル、ザナミビル、ラニナミビル、バロキサビルを処方された患者を対象として分析

注意が呼びかけられていた新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行がついに始まりました。1 月 19 日現在、医療現場の大きな変化は見受けられませんが、急激な患者の増加は医療のひっ迫につながる可能性があり、引き続き動向を注視していく必要があります。

インテージリアルワールドでは今後も様々な感染症の動きを医療用医薬品の「処方」で捉え、発信して参ります。

※引用：インフルエンザに関する報道発表資料 2022/2023 シーズン <https://www.mhlw.go.jp/content/001024797.pdf>

本件に関するお問い合わせ先

---

株式会社インテージリアルワールド 企画開発部 鹿島田

Eメール: pr-irw@intage.com Tel:03-5294-5990

株式会社インテージリアルワールド 会社概要

---

会社名 : 株式会社インテージリアルワールド

所在地 : 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-6 御茶ノ水ソラシティ 13 階

代表者 : 代表取締役社長 佐藤 暢章

設立日 : 2005 年 7 月 14 日

資本金 : 1 億 8,825 万円 (株式会社インテージヘルスケア 100%出資)

事業内容 :

株式会社インテージリアルワールドは、国内最大級の医療リアルワールドデータベースを運用するリーディングカンパニーです。設立以来、「医療消費者」視点を重視し培ってきた医療リアルワールドデータの知識や分析・加工技術を基に、マーケティングデータや研究用データを製薬企業や研究機関へ提供しています。2020 年 7 月、インテージグループ内ヘルスケアセグメント事業会社から医療リアルワールドデータを当社に集約。それらを活用して新たなソリューションを開発し、よりタイムリーに多様な職種の方々に直接お届けしていくことで、医療リアルワールド業界のファストブランドを目指します。

URL : <https://www.intage-realworld.co.jp/>